

新年のごあいさつ



下野市長 広瀬 寿雄

新年、明けましておめでとございます。市民の皆さまには、気持ちも新たに、すばらしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

下野市も発足して、早いもので3度目の新春を迎えます。本年は、五年にあたりますので、干支のように力強く、一歩一歩確実な足取りで、先進する年として職員一丸となり邁進する所存であります。

基礎を固めた自立したまちづくりの充実を
昨年、本市のバイブルとなる『下野市総合計画』を策定し、『地域情報化計画』など、本市の将来像を見据えた基本設計の取り組みを始めました。また、『高齢者福祉計画』、『障害者福祉計画』等の実践など、市民の皆さまが主体となった地域づくりが始まった年でもありました。

本年は、これら計画を着実に推進していくと同時に、『下野市都市計画マスタープラン』、『幹線道路網整備計画』、『スポーツ振興基本計画』、『地域福祉計画』等の個別計画(計画・方針・指針など)が新たに策定される予定になっており、着実に市政の骨格となる基礎を整備し、更なる充実に向けて歩みを進めて参ります。

地域情報化による安全安心のまちづくりの推進
本市は、交通の便の良い首都圏に立地していますが、市内一部地域で高速ブロードバンドの活用が望めないデジタルデバイド地域が存在しました。本年、情報基盤の整備を進め、民間通信事業者と協力し、栃木県内において唯一、市内どこに住んでいても高

新年、明けましておめでとございます。

年頭にあたり議会を代表して、新年のご挨拶を申し上げます。

市民の皆さまには、日頃より市政運営並びに市議会の活動に対し温かいご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

お陰さまで昨年も、着実に新市の発展への基礎固めと、円滑な議会運営ができましたことを心から感謝申し上げます。

ご承知のとおり現在の社会経済情勢は、米国発の金融危機が欧州や新興国にも広がり、世界的な景気減速に波及し、国内景気の先行き不透明感が著しく高まって、依然として厳しい情勢が続いており、国も地方財政も年々厳しさを増しております。

本市においても集中改革プランに基づいた行政改革を着実に実行していく必要があります。

こうした中、下野市におきましては、今後8年間の本市の柱となります『下野市総合計画』を策定し、市の将来像である「思いやりと交流で創る 新生文化都市」の実現に向けた前期計画がスタートしました。本計画は平成23年度末を目標に、市が行う具体的な施策の概要を明らかにし、各施策や事業には優

速ブロードバンドを利用することが可能な地域となります。このことは、すでにお住まいの方や企業はもとより、新たに住居を求めの方や進出を考えている企業にとっても大きな魅力となります。また、公共施設を結ぶインターネットに同報防災拡声器を組み入れ、緊急情報等を発信することにより、地域の安全安心な社会の構築を目指しております。

今後は、このネットワークを最大限に活用し、市民誰もが都市部と変わりなく、情報インフラを活用することができ、共に安心して暮らすことができる活力あるまちを、市民の皆さまと共に創造してまいりたいと考えています。

更なる行政改革と「選択と集中」による
財政基盤の再構築

行政経営としては厳しい財政問題など課題も少なくありません。時代の変化や社会情勢と将来の展望を見据えながら、『選択と集中』という、はっきりとした行政理念をもち、限られた財源を最大限有効に使うことを図らなければなりません。

市民の皆さまがそれぞれの立場、可能な範囲でまちづくりに関わっていただき、『ここに、住んでいてよかった。』と思えるまちの実現に取り組んでいきます。そして、皆さまがご友人やお知り合いの方々に『何かあったら、うちにおいでよ。』下野に來ないかい』と誘える、そして誇れるまちになってほしいと願っています。

今年一年、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

先度を設定し、より緊急性の高いもの、具体性のあるものから優先的に実施し、これによって厳しい財政状況の中で必要かつ重要な事業に財源を重点的に投入し、メリハリの利いた事業展開を目指していきます。

地方分権により、国の自治体に対する権限が解消され、自治体は、自己決定・自己責任において自治体を経営していかなければなりませんので、議会の果たす役割は益々重要となり、議決機関・チェック機関として監視・評価機能を十分発揮すると共に、独自の政策立案機能も発揮し、市民の付託に応える必要があります。

また、議会の更なる活性化に向け、議会活性化特別委員会を設置し、議員定数及び報酬の検討ほか4項目(議会だより掲載)について議論を重ね、9月定例会までに結論を得る予定です。

議会としては今後とも、市民の皆さまの議会として、常に市民の皆さまの声を傾けながら、市民の英知と創意を結集し、下野市発展のため最善の努力をしていく所存であります。

結びに、本年が市民の皆さまにとりまして、ご健康で幸多い年でありますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



下野市議会議員 橋本 武夫